

# 令和3年 一番茶芽生育状況について

日時: 令和3年 3月 12日

場所: 穎娃町(12か所)

品種: ゆたかみどり

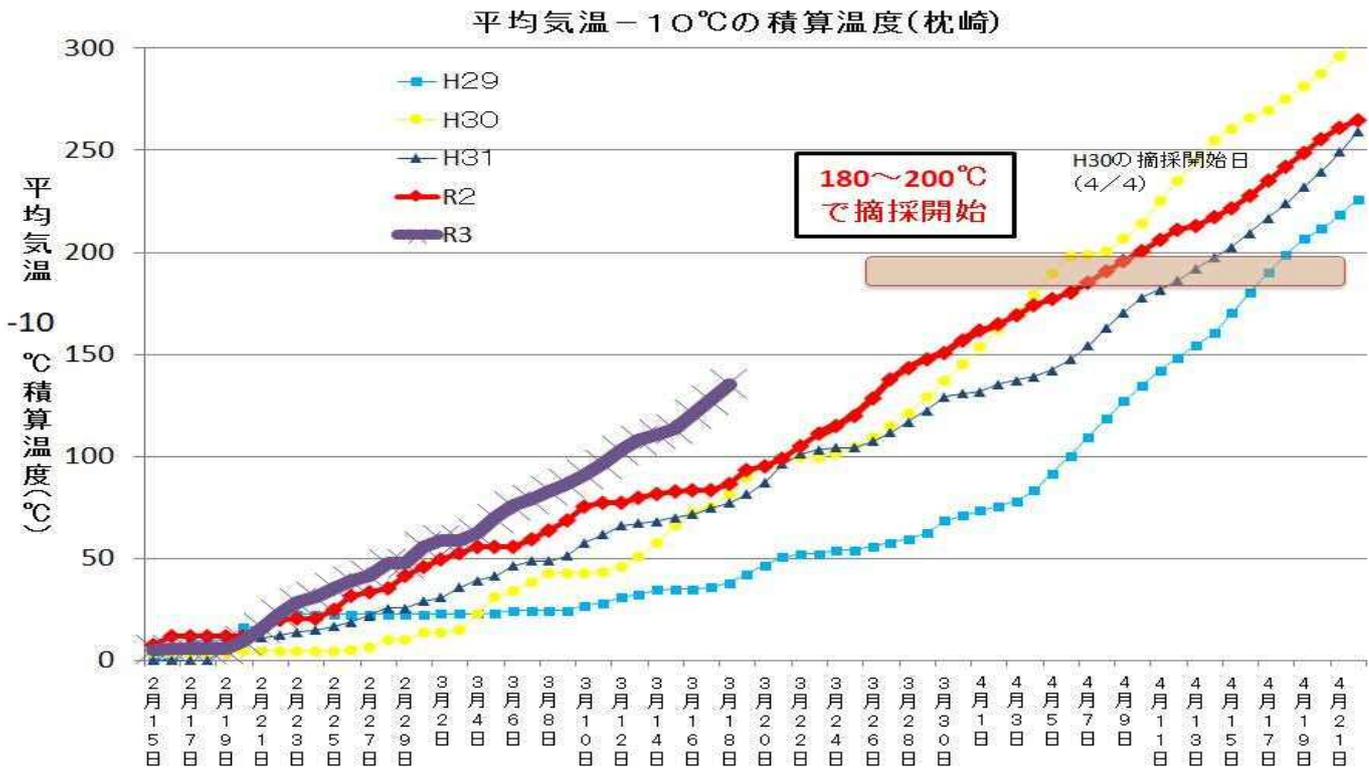
## 【結果】

表1. ゆたかみどり定点の萌芽率と芽長(早場～遅場 12カ所の平均値)

調査日	萌芽率(%), 開葉数(葉)			芽長(mm)		
	R3	R2	H31	R3	R2	H31
3/5	12%	6%	3%	12	8.9	8.4
3/12	60%	48%	36%	18	14	13
3/19	1.1 葉(0~1.5 葉)	0.3 葉(0~1 葉)	0.4 葉(0~1 葉)	34	19	18
3/25		1.5 葉(1~2.5 葉)	1.5 葉(1~2.3 葉)		33	32
4/1			2.6 葉(2.2~3.3 葉)		-	66

※萌芽率70%が萌芽期。 ※R2は3/18に調査。

全体平均として1葉を迎えた。山間部と平野部での差が一部みられるが、昨年と比較すると



4~5日早い傾向にある。今後の天候に影響を受けるが、被覆作業の準備や茶工場の清掃など準備を早めて頂きたい。

図2. 2/15を起算とした平均気温10℃以上の有効積算温度

2月15日から、平均気温が10℃越えた分を積算してみると、例年よりも気温が高く推移していることがわかる。夜温が下がらないことが要因と考えられる。